

地方自治体格付け

2009年5月29日

お問い合わせ先：

柿本与子、東京 電話 03-4550-8705
成松恭多（メディア・コンタクト）、東京 電話 03-4550-8411
プレスルーム(電子メールによる配信、送信トラブル)
電話 03-4550-8411 Fax 03-4550-8740
電子メール tokyo_pressroom@standardandpoors.com
日本語ウェブサイト <http://www.standardandpoors.co.jp>

地方公営企業等金融機構の格付けは改組後も「AA / A-1 +」 新名称は「地方公共団体金融機構」

(2009年5月29日、東京=S&P) 地方公営企業等金融機構 (AA / 安定的 / A-1 +) は6日1日付で改組し、名称を地方公共団体金融機構に変更する。スタンダード&プアーズでは今回の改組に伴い、機構の格付けやアウトルックを変更することは考えていない。機構に対して付与している発行体格付けと個別債務の格付けは、6月1日以降も地方公共団体金融機構に対するものとして存続するとともに、引き続き公的金融機関としての公共政策上の重要な役割によって支えられる。

機構は公営企業金融公庫（日本政府100%出資）の継承機関として地方自治体の100%出資で発足し、2008年10月1日に業務を開始した（2008年9月26日付『地方公営企業等金融機構を「AA / A-1 +」に格付け』参照）。8カ月で再び名称が変わる形になるが、改組後も法人格が維持されるとともに、引き続き地方自治体が100%出資・運営し、地方自治体に対して低利の長期資金を供給する公的金融機関として公共政策上の重要な役割を担う。機構の格付けには従来、経営面や出資などの支援を地方政府から受けていることに加え、旧公庫が受けていたものと同程度の水準で日本政府によるタイムリーな支援を見込めるとのスタンダード&プアーズの見解が織り込まれており、これらは今回の改組に直接影響を受けないとスタンダード&プアーズは判断している。

改組に伴って機構の貸付業務は、従来の地方公営企業向け中心から拡大され、地方自治体の一般会計向けが追加されることになるが、スタンダード&プアーズはこの見通しを踏まえて2008年12月12日付で機構の格付けを据え置いている。貸付業務の拡大は当面小規模にとどまると現時点では予想され、財務基盤の大幅な悪化は見込まれないとの見方にもとづく。また、日本政府からの支援も織り込んでいる。（同日付プレス・リリース『地方公営企業等金融機構を「AA / A-1 +」に据え置き』、2006年7月25日付リポート「政府系機関（GRE）の格付け規準」）を参照）

*文中の発行体格付けは「長期 / 長期格付けのアウトルック / 短期」で表示。

スタンダード&プアーズは、マグローヒル・カンパニーズ(NYSE:MHP)の子会社であり世界の金融市場に対して独立した立場から、信用格付け、株価指数、リスク評価、株式リサーチ、データなどを提供している。23カ国にオフィスを構え、世界の金融インフラストラクチャーのなかで重要な役割を担っている。投資や金融取引の意思決定に不可欠な情報である独立したベンチマークの提供者として、140年以上にわたって主導的な立場にある。詳細は当社日本語ウェブサイト(www.standardandpoors.co.jp)まで。

マグローヒル・カンパニーズは、スタンダード&プアーズ、ビジネスウィーク、マグローヒル・エデュケーション、J.D. パワーなどを通じて、金融サービス、教育、ビジネスに関する情報を提供する、国際的な情報サービス企業である。世界40カ国に280カ所以上の拠点を持している。詳細はウェブサイト(www.mcgraw-hill.com)まで。

格付けを商業目的でスタンダード&プアーズの有料情報サービスに類似したデータベースに蓄積したり、自動的に配信することを禁止します。